

12:00～13:00 受付						
※1件の研究発表の時間は25分(発表15分・質疑応答10分)です。						
①数学教育学論 ②認知・理解・思考 ③カリキュラム ④表現,説明と証明,コミュニケーション ⑤内容論・教材論(数領域) ⑥内容論・教材論(図形領域) ⑦学習指導方法論(テクノロジー等の活用含む) ⑧教師教育 ⑨その他						
		A会場(301教室)	B会場(302教室)	C会場(304教室)	D会場(305教室)	E会場(306教室)
1	13:00	② (座長)日野圭子	⑨ (座長)溝口達也	② (座長)加藤久恵	⑧ (座長)両角達男	① (座長)早田透
		渡邊耕二(宮崎国際大学教育学部)・須藤絢(苫小牧工業高等専門学校)	石橋一昂(岡山大学)・大谷洋貴(大妻女子大学)	中尾真也(金沢大学人間社会研究域学校教育系)・岡崎正和(広島大学大学院人間社会科学研究所)	米田重和(佐賀大学大学院学校教育学研究科)	上ヶ谷友佑(広島大学附属福山中・高等学校)
		ザンビアにおける負の数を含む計算と心的数直線の関係について	足し算ビンゴゲームにおける中学生の確率分布の認識	算数・数学教育における振り返りによる専有過程の検討:模倣を含む振り返りの視点から	中学校数学教員を対象とした初級者向けモデリング指導力育成ワークショップ受講者の追跡調査	生成AIによる数学的活動分析の予備データ生成の可能性と限界
2	13:25	A-1	B-1	C-1	D-1	E-1
		⑦ (座長)渡邊耕二	② (座長)石橋一昂	② (座長)中尾真也	⑧ (座長)米田重和	① (座長)上ヶ谷友佑
		木村光宏(岡山理科大学)	竹間光宏(山口大学教育学部・広島大学大学院人間社会科学研究所院生)	秋田美代(鳴門教育大学)	岩田光弘(筑波大学附属高等学校・早稲田大学大学院教育学研究科)・宮川健(早稲田大学)	増原拓馬(株式会社DynaxT)・大和田昭邦(株式会社DynaxT)
		教師は英語による学習の価値をどのように認識しているか:国際バカロレアを担当する教師の授業及びインタビューの分析	学校数学において批判的統計的リテラシーを育む意義	数学の創造における身体化の役割についての研究	アーキ教授転置の視点から見た数学教育学理論の実践への貢献:TDSを用いた授業設計を事例に	MathPubの生成AI補助機能導入による教育効果
3	13:55	A-2	B-2	C-2	D-2	E-2
		⑦ (座長)木村光宏	③ (座長)竹間光宏	② (座長)秋田美代	⑧ (座長)岩田光弘	⑦ (座長)増原拓馬
		宮脇真一(広島修道大学)・赤井秀行(九州ルーテル学院大学)	中村恭之(広島大学)	黒田大樹(岐阜聖徳学園大学教育学部)・加藤久恵(兵庫教育大学)・重松敬一(奈良教育大学名誉教授)	荻原文弘(茨城大学)	別府凌名(広島大学附属中・高等学校)
		シンガポールにおける初等数学の教科書の基礎的研究:立体に焦点をてて	数学B「統計的な推測」における推定・検定場面の教材分析:変動性への着目・分布的思考・非形式的推論と形式的手続きの接続に着目して	学習者の知的欲求の生起プロセスに関する研究:認知的葛藤に着目して	算数・数学教師の授業観察における認知に関する研究	教師・生徒の権力関係と数学的リテラシー育成
	14:00	A-3	B-3	C-3	D-3	E-3
		⑦ (座長)木村光宏	③ (座長)竹間光宏	② (座長)秋田美代	⑧ (座長)岩田光弘	⑦ (座長)増原拓馬
		宮脇真一(広島修道大学)・赤井秀行(九州ルーテル学院大学)	中村恭之(広島大学)	黒田大樹(岐阜聖徳学園大学教育学部)・加藤久恵(兵庫教育大学)・重松敬一(奈良教育大学名誉教授)	荻原文弘(茨城大学)	別府凌名(広島大学附属中・高等学校)
		シンガポールにおける初等数学の教科書の基礎的研究:立体に焦点をてて	数学B「統計的な推測」における推定・検定場面の教材分析:変動性への着目・分布的思考・非形式的推論と形式的手続きの接続に着目して	学習者の知的欲求の生起プロセスに関する研究:認知的葛藤に着目して	算数・数学教師の授業観察における認知に関する研究	教師・生徒の権力関係と数学的リテラシー育成
	14:25 14:35	A-3	B-3	C-3	D-3	E-3
		⑦ (座長)木村光宏	③ (座長)竹間光宏	② (座長)秋田美代	⑧ (座長)岩田光弘	⑦ (座長)増原拓馬
		宮脇真一(広島修道大学)・赤井秀行(九州ルーテル学院大学)	中村恭之(広島大学)	黒田大樹(岐阜聖徳学園大学教育学部)・加藤久恵(兵庫教育大学)・重松敬一(奈良教育大学名誉教授)	荻原文弘(茨城大学)	別府凌名(広島大学附属中・高等学校)
		シンガポールにおける初等数学の教科書の基礎的研究:立体に焦点をてて	数学B「統計的な推測」における推定・検定場面の教材分析:変動性への着目・分布的思考・非形式的推論と形式的手続きの接続に着目して	学習者の知的欲求の生起プロセスに関する研究:認知的葛藤に着目して	算数・数学教師の授業観察における認知に関する研究	教師・生徒の権力関係と数学的リテラシー育成
休憩(10分)						

4	14:35	A-4 ④ (座長)宮脇真一 酒井道太(兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科院生)・岡崎正和(広島大学大学院人間社会科学研究科) 「教室外の見慣れぬ他者」の設定の違いによる児童の説明の記述の様相:小学3年「分数」を事例にして	B-4 ④ (座長)中村恭之 西澤誠(高知県立高知東高等学校)・袴田綾斗(愛知教育大学)・服部裕一郎(岡山大学学術研究院教育学域) 高校数学における命題の全称性に関する証明指導の在り方:可謬主義に基づく正弦定理・余弦定理の推測・証明・論駁を通して	C-4 ⑦ (座長)黒田大樹 岸本大(早稲田大学)・宮川健(早稲田大学) 探究における数学とプログラミングの往還の可能性:サイコロゲーム「Greedy Pig」を用いたSRPの実践を通して	D-4 ⑨ (座長)荻原文弘 石橋一昂(岡山大学)・山田大希(広島市立五日市中学校)・天野秀樹(広島大学附属東雲中学校)・重川千秋(広島大学附属東雲中学校)・田頭かおり(広島市立中広中学校) 紙へりコプターを用いた箱ひげ図の授業における統計的判断の葛藤を生み出す授業デザイン	共同研究 (14:35~16:00) 我が国の数学教育学研究におけるequity研究の構築に向けて ○早田透(鳴門教育大学)・青木麻由(早稲田大学)・石川雅章(愛知教育大学)・中和渚(関東学院大学)・松島充(香川大学)	ポスター会場(学生ラウンジ) 中島康希(神奈川県立三浦初声高等学校)・中和渚(関東学院大学) Examining Mathematics Learning Experiences of High School Students with Low Achievement through Gutiérrez's Equity Framework
	15:00	A-5 ⑧ (座長)酒井道太 村上良太(比治山大学現代文化学部子ども発達教育学科・広島大学大学院人間社会科学研究科院生) 若手小学校数学教師の気づきと実践との「不整合」:教材の数学的本性が規定する「内容特異性」の解明	B-5 ① (座長)西澤誠 井上智之(鳴門教育大学大学院グローバルコース) 電卓活用が高校生の数学の学習態度と内容理解に及ぼす影響に関する実証的研究	C-5 ⑨ (座長)岸本大 山脇雅也(鳥取市立福部未来学園)・田中克征(北見藤高等学校)・玉木義一(智頭町立智頭小学校)・溝口達也(鳥取大学) 同一課題における探究の学校種による異同:小学生・中学生・高校生による独奏づくりのSRPの比較を通して	D-5 ⑨ (座長)石橋一昂 上ヶ谷友佑(広島大学附属福山中・高等学校)・迫田彩(広島大学附属福山中・高等学校)・袴田綾斗(愛知教育大学) 記述統計の指導から探索的データ分析の指導へ:箱ひげ図を通じて読み解く分布の「中心」,「散らばり」,そして「歪み」		
	15:05	A-6 ⑧ (座長)村上良太 坂井武司(京都女子大学)・赤井秀行(九州ルーテル学院大学)・日下智志(鳴門教育大学)・石坂広樹(鳴門教育大学) 図形に関する幼小接続期のパターン認識に関する研究	B-6 ⑤ (座長)溝口 達也 齋藤雄(早稲田大学大学院教育学研究科)・宮川健(早稲田大学) モデル化ツールとしての複素数の基本認識論モデル:教授人間学理論における数学的モデル化の視点から	C-6 ② (座長)山脇雅也 徳岡美咲(奈良教育大学大学院教育学研究科) 「真の探究」を目指した探究活動の枠組み:探究レベルと基礎的活動の構造化	D-6 ⑦ (座長)上ヶ谷友佑 大東孝司(兵庫教育大学大学院)・濱中裕明(兵庫教育大学大学院) 中学校数学へのRME導入に向けた実践的研究:箱ひげ図を題材としたモデルの創出・発達に着目して		
6	15:30						
	15:35						
	16:00						
	16:10						
	16:10						
	18:00						
休憩(10分)							
開会行事・総会(16:10~18:00):講堂							

<第2日> 6月28日(日) 午前

		A会場(301教室)	B会場(302教室)	C会場(304教室)	D会場(305教室)	E会場(306教室)	F会場(308教室)
7	9:00	A-7 ⑧ (座長)坂井武司 佐藤学(畿央大学教育学部) CCKとSCK境界に着目した MKTと授業の質に関する研究の分析	B-7 ③ (座長)齋藤雄 石川雅章(愛知教育大学)・井戸絢子(愛知教育大学)・松原和樹(埼玉大学)・五味雅貴(愛知教育大学附属高等学校) 操作的活動を伴う「集合と命題」の授業開発: 結び目がほどける条件の探究を通して	C-7 ⑥ (座長)徳岡美咲 西山健太郎(横浜国立大学附属横浜小学校)・ 高角達男(横浜国立大学) 図形学習における操作活動とその対象化を促す表現活動: 第2学年「箱の形」・第4学年「直方体と立方体」の 授業実践を通して	D-7 ④ (座長)大東孝司 日野圭子(宇都宮大学)・ 上野友美(栃木県下野市立緑小学校) 乗法九九の構成の授業における数学的ディスコースの 考察:数量関係のナラティブの構成とルーティンとの関わり	E-7 ⑦ (座長)早田透 吉井貴寿(熊本大学)・上ヶ谷友佑(広島大学附属福山中・高等学校)・影山和也(広島大学大学院人間社会科学研究科)・松島充(香川大学)・和田信哉(鹿児島大学) 生成AIを用いた問題設定活動の可能性: 三角形の相似と線分の比(中学3年)	
	9:25						
8	9:30	A-8 ⑧ (座長)米田 重和 中島康希(神奈川県立三浦初声高等学校)・ 中和渚(関東学院大学) 理工系教職学生の探究の捉え方に関する考察: デルタ多面体を題材とした探究を通して	B-8 ⑤ (座長)石川雅章 両角達男(横浜国立大学教育学部)・ 柳沢哲士(横浜国立大学附属高等学校) 数式や文字式で事象を解釈しその特徴や理由を 説明する探究活動:代数的思考の進展に着目して	C-8 ② (座長)西山健太郎 川口知佐子(広島大学附属東雲小学校) 統合的・発展的に考察する児童の育成を目指した算数 科授業の研究:異学年での授業を通して	D-8 ④ (座長)日野圭子 板垣大助(松江市立朝酌小学校・広島大学大学院人間社会科学研究科院生)・岡崎正和(広島大学大学院人間社会科学研究科)・谷田大海(島根大学大学院教育学研究科院生) 相互関係に関する話し合いにみるディスコースの変容: 小6における二等辺三角形概念,平行四辺形概念に関わる授業を通して	E-8 ⑦ (座長)吉井貴寿 松田莉音(岩手県立大学大学院ソフトウェア情報学研究科博士後期課程)・田村篤史(岩手県立大学大学院ソフトウェア情報学研究科) 情報システム設計の観点から構成した SRPモデルを用いた探究過程の分析	C-2より移動↓
	9:55						
9	10:00	A-9 ⑧ (座長)中島康希 大滝孝治(北海道教育大学) 教員の授業外の“教授”活動を支える インフラストラクチャー:分類と体系化	B-9 ⑦ (座長)両角達男 諏訪敏樹(高知県立高知国際高等学校) 「主体的・対話的で深い学び」を実現した ワークシートの工夫	C-9 ⑦ (座長)川口知佐子 大橋博(高崎健康福祉大学)・ 鈴木瞭介(伊勢崎市立あずま北小学校) 算数を「自分の正義」を語る武器に: 低学年算数における社会批判的アプローチの実装	D-9 ⑨ (座長)板垣大助 河村真由美(大分大学教育学部・広島大学大学院教育学研究科) 数学教育学研究における A. Sfardの語りの 変遷に関するナラティブレビュー: 「ディスコース」と「学習」に注目して	E-9 ⑨ (座長)松田莉音 和田信哉(鹿児島大学教育学系)・影山和也(広島大学大学院人間社会科学研究科)・松島充(香川大学教育学部)・上ヶ谷友佑(広島大学附属福山中・高等学校)・吉井貴寿(熊本大学大学院教育学研究科) AI時代の数学授業における学習資源オーバーロード: 回折的方法論の視座から	F-9 ② (座長)未定 秋田美代(鳴門教育大学) 数学の創造における身体化の役割についての研究
	10:25	全体会:講堂 【シンポジウム】日本の優れた数学教育の「現実」とは何か?我々は、それをどう捉え、どう理論化できるのか? スピーカー:日野圭子(宇都宮大学), 相馬一彦(北海道教育大学名誉教授), 宮川健(早稲田大学) 司会:岩崎浩(上越教育大学) 昼休憩(70分) 12:05~13:15 若手研究支援委員会企画(308教室) 若手による座談会					
	10:35						
	10:35						
	12:05						
	12:05						
	13:15						

<第2日> 6月28日(日) 午後

		A会場(301教室)	B会場(302教室)	C会場(304教室)	D会場(305教室)	E会場(306教室)
10	13:15	A-10 ③ (座長)大滝孝治 モラレス アンドレア (Naruto University of Education) Curriculum Enactment through Mathematics Textbooks and Classroom Practice: A Study of Cognitive Demand in Multiplication Instruction in Guatemalan Primary Education	B-10 ⑤ (座長)河村真由美 濱中裕明(兵庫教育大学) ピローボックス折りの探究に関する一考察: 区分求積法の存在理由の顕在化の事例として	C-10 ⑥ (座長)渡邊 慶子 大林将呉(佐賀大学)・小林秀訓(大阪教育大学附属天王寺小学校) 小学校図形領域において推論する力を育成するための授業設計	D-10 ① (座長)和田 信哉 松本翔太(島根大学大学院教育学研究科院生) 算数科における模倣に関する一考察: 小学校第5学年「小数の乗法」単元を事例として	E-10 ③ (座長)加藤 久恵 迫田彩(広島大学附属福山中・高等学校) 社会生態学的視点と数学授業に関する研究動向と課題:国際的な議論のナラティブ・レビューを通じて
	13:40					
11	13:45	A-11 ⑥ (座長)モラレス アンドレア オウエドラオゴ アディッサ (Naruto University of Education) Applicability of Concrete-Pictorial-Abstract Approach and its Impact on Student Performance: A focus on Geometry Teaching in Primary School in Burkina Faso	B-11 ③ (座長)濱中裕明 魚住昌平(一宮市立黒田小学校)・上ヶ谷友佑(広島大学附属福山中・高等学校)・石川雅章(愛知教育大学) 郷土史に基づく社会批判的オープンエンドな問題の開発:小学校4年生を対象とした資源配分問題	C-11 ⑥ (座長)大林将呉 岡崎正和(広島大学大学院人間社会科学研究科)・山田篤史(愛知教育大学)・石橋一昂(岡山大学)・服部裕一郎(岡山大学) コモグニション論からみる探究の実質としての言語・コミュニケーションに着目した高校数学授業デザイン	D-11 ⑦ (座長)和田 信哉 長谷川光未(川崎医療福祉大学) 算数科問題文における文脈分析の枠組みの検討: 物語性とオーセンティシティの観点から	E-11 ① (座長)迫田彩 杉野本勇氣(香川大学)・福田博人(岡山理科大学)・紙本裕一(東京未来大学) 命題関係の探究におけるネガティブ・ケイ・パビリティの様相:嚙鳴の機能と課題
	14:10					
12	14:15	A-12 ⑦ (座長)岡崎 正和 エレラ ディアナ (Naruto University of Education) Impact of App-Based Teaching Materials on Mathematics and Computational Thinking Skills in Fifth-Grade Public Schools in El Salvador	B-12 ⑨ (座長)魚住昌平 小川功介(板橋区立向原小学校) 新たな指標を創り出す統計的探究に関する研究: 紙コプターを題材にして	C-12 ⑨ (座長)山田篤史 中西隆(滋賀県和算研究会) 塵劫記はなぜ長寿のテキストたり得たか?: 学び方による学ぶ内容のゆらぎ	D-12 ⑤ (座長)和田 信哉 升谷有里(神戸大学大学院人間発達環境学研究科院生)・山田明日可(鳥取県境港市立上道小学校)・下村岳人(島根大学大学院教育学研究科) 分数の学習場面にみるUnitizing・Norming能力の実態に関する調査研究:第6学年が用いたReasoning up and downの過程に焦点を当てて	E-12 ⑤ (座長)福田博人 渡辺信(創志数学研究所(生涯学習数学研究所)) 全国学力調査の問題点(5)
	14:40					
	14:50	休憩(10分)				

	14:50	A-13 ⑥ (座長)和田 信哉 影山和也(広島大学大学院)・ 西宗一郎(広島大学附属三原中学校) 球の格子状配列課題における空間的推論の意義: 数学的チャレンジをひらく課題設計に向けて	B-13 ③ (座長)岩崎 浩 樋口俊平(早稲田大学大学院教育学研究科)・ 宮川健(早稲田大学) 高等学校における統計教育内容の日仏比較:大数の 法則に焦点を当てたブラクセオロジー分析を通して	C-13 ⑧ (座長)石井 洋 森田大輔(埼玉学園大学人間学部) 高等学校数学科教師の語りから見る教育の 「非学習化」:フーコーのポスト構造主義に依拠して	D-13 ② (座長)近藤 裕 新宅愛佳(広島大学) 命題に対する関係的理解を目指した論証過程に関する 研究:中学校1年生の文字式を事例として	E-13 ④ (座長)山田 篤史 狩野生翔(島根大学大学院教育学研究科) 文章題解決における動画教材と表現の変換について: 逆思考文章題解決場面に焦点を当てて
	15:15					
14	15:20	A-14 ⑥ (座長)影山和也 中川毅哉(鳴門教育大学)・ 福田博人(岡山理科大学) 社会批判的オープンエンドな問題の 開発ヒューリスティックスに関する一考察	B-14 ⑤ (座長)樋口俊平 上原和也(早稲田大学院生)・宮川健(早稲田大学) 探究型学習を取り入れた高大接続の試み: 極限を題材としたSRP-TEの提案	C-14 ⑧ (座長)森田大輔 石井洋(北海道教育大学函館校) 授業研究における学習者観察シートを媒介とした 教師のnoticing:日本の問題解決型授業を学ぶ アフリカ教育者の事例研究	D-14 ④ (座長)新宅愛佳 紙本裕一(東京未来大学) 全国数学教育学会掲載論文にみる論理構成の特徴: イントロ部と考察部のパラグラフ機能に着目して	
	15:45					
15	15:50	A-15 ⑥ (座長)中川毅哉 片岡啓(元和歌山大学) 中等数学への画法幾何の導入に至る指導内容の 多様性:内外の教科書・文献の比較を通して	B-15 ⑦ (座長)上原和也 山本文隆(有明学園有明高校) 余弦有理数整数三角形の一般公式導出: そのフェルマー最終定理との関わり	C-15 ⑧ (座長)石井洋 木根主税(宮崎大学)・森田大輔(埼玉学園大学)・ 中西英(宮崎市立小戸小学校)・矢野雄大(宮崎大学 教育学部附属中学校) 視線計測システムを活用した数学教師の省察における 「本質的な諸相への気づき」の研究(2):小学校教師A による授業「台形の面積を求める公式」を事例として	D-15 ⑦ (座長)紙本裕一 梅津丈暉(埼玉大学教職大学院教育学研究科) 高校数学におけるICTを活用した数学授業の考察	
	16:15					
16	16:20	A-16 ⑥ (座長)中逸空 青木孝子(東海大学) 正十二面体の辺を5色で塗り分ける	B-16 ⑦ (座長)服部裕一郎 渡辺信(創志数学研究所(生涯学習数学研究所)) 知的好奇心の必要性と生涯学習: Out Schoolの動機づけになるもの	C-16 ① (座長)二宮裕之 芳山諒馬(埼玉大学大学院教育学研究科) 中学校数学科における 授業のユニバーサルデザインに関する研究	D-16 ① (座長)木根主税 加藤翼(広島大学大学院人間社会科学研究所教育科 学専攻教師教育デザイン学プログラム数学教育学領 域) DGEを活用した幾何学習における証明の構築過程に 関する考察:ナラティブと図式的推論を焦点に	
	16:45					
	16:45	休憩(5分)				
	16:50					
	16:50					
	16:50	閉会行事(16:50~17:00):C会場(304教室)				
	17:00					